

[日時] **3月19日(火)** 13:30~15:40
(開場 13:00)

[定員] **80名**

[会場] **山口県旧県会議事堂議場** 山口市滝町1-1 山口県庁内
(国指定重要文化財です)

[主催] 一般財団法人 山口県建築住宅センター

[後援] 山口県 (一社)日本建築学会中国支部 (一社)山口県建築士会 山口県ゆとりある住生活推進協議会

[お問い合わせ] (一財)山口県建築住宅センター 山口市大手町3-6 TEL.083-921-8722



講演1 13:35~14:10

山口県内における 近年の建築とまちづくり

講師 原田正彦 [(一社)日本建築学会中国支部山口支所長]

講演2 14:10~15:40

地域に潜在する力を活かして、 人々の出会う場所をつくる

講師 古谷誠章先生 [早稲田大学教授・建築家
// (一社)日本建築学会 会長]

日本各地で個性的なまちづくりが進められています。自治体の施策も定住促進一辺倒からより多様な居住様態が受容されるようになり、地域に新たな息吹が吹き込まれ、コミュニティの活性化に一役買っています。一方地域には人、もの、生業、伝承など、もともと潜在する様々な価値が潜在しています。地域では当たり前すぎて埋もれてしまっている、その再発見にはこうした外からの視点が役立ちます。地域に潜在するそんな力を活かして、人々が出会う場所をつくりたいと思います。



古谷誠章先生